

図書館からのお知らせ

～図書紹介～



・らくごでことわざ笑辞典
ことわざにまつわるおもしろいお話、四つが入っています。
よく知られたことわざから、初耳のことわざまで、たのしくことわざをおぼえるのにぴったりです！



・ぼくが消えないうちに
ラジャーは、アマンダが想像して作りだした親友だ。ふたりはいつも一緒に、楽しい時間をすごしていた。しかしある日、アマンダがいなくなり、ラジャーはひとりぼっちにされてしまう。アマンダに忘れられると、ラジャーは

この世から消えてしまうというのに。大切な友だちを探し、奇妙でゆかいな旅がはじまった…！新しいイギリス児童文学！

和紙の里コナー



【東秩父写友会 第16回作品展】

第16回目となる今回は、自由作品のほか課題作品として村内の「道」をテーマとした作品が展覧されます。

「道」と言っても考え方は会員それぞれ。村道、県道、けもの道、光の道すじ…等、一様に「これ」とは言えません。

会員の解釈した「道」がどのようなものなのか、あなたの好きな道を探しにお出でください。

日時 10月7日(土)～9日(月・祝)
午前9時～午後4時
場所 東秩父村和紙の里1階ギャラリー

東秩父村和紙の里 ☎ 82-1468

みどりの杜俳句会

文

芸

白石短歌会

細き木の真昼影濃し夏の山
佐山けさ子

庭隅に青ほほづきの膨らめり
鈴木 啓子

台風の残せし猛暑夕風に
月に癒され疲れ忘るる
渡邊 京子

朝顔の青きがひらき今日の晴れ
富田 とり

夏シャツを選び出掛けの鏡見る
関口 真吾

ゆるやかに次々車のぼり来る
病院の朝駐車場への道
渡邊美枝子

孫手作り落入り卵焼おいし
川野 悦子

芝の中もぢぢり草のねじれ伸ぶ
関口 侑子

今年よりグリーンカーテンは
朝顔なり
早咲きの赤遅咲きの白
坂本 美江

裏山にひぐらし初鳴き日の暮るる
河西カナメ

夏椿純白みどりの葉の中に
野口利江子

抱かざる男児の曾孫はずっしりと
石の如くに力の入る
白石 礼子

葉と同じ大きさに咲きひまわりよ
飯野 トヨ

腰曲がる母の稗抜き手際良し
高野 利雄

台風の去り汗拭きつ小豆蒔く
側に雅びな雉子歩みおり
渡邊阿里子

短冊に願ひは一つ星まつり
馬場 芳

熊笹の中に朱きや小鬼百合
千野さき子

漆黒の桑の実落ちて露地染むる
初雁 功子

日の強し何もせず居て汗流る
田村 好子

山百合の青き蕾や森の道
土屋 厚子

側面

梅雨明けの近し日射しの強くなる
飯野はつ志

楓川の滯に映りて蜜舞ふ
小宮 勉

側面

園庭のひまわり高し見上げけり
高橋 ツ子

麦刈りて畦に畑神祠かな
山田 美子

側面

青梅の黄ばむを待ちて漬け込めり
杉田 静枝

側面

